

【北見支部：令和元年度北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業を終えて】

- 1 期 日 令和元年12月14日（土曜日）12時から14時まで
- 2 会 場 北海道遠軽高等学校
- 3 実施形態 ワールドカフェ方式
- 4 参加者等

(1) 参加学校 7校

網走桂陽高校（事務局）、紋別高校、佐呂間高校、雄武高校、興部高校、湧別高校、遠軽高校

(2) 参加者総数 62名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
42名	14名	6名	名	名	62名

(3) 事業内容

ア 事業の概要

「ワールドカフェ方式による事業」

- ① 「聞く」と「聴く」の違いを2人1組になって体験する。
- ② 各テーマを掲げ、15のグループで意見交換を実施する。
- ③ あくまでも結論を出さず、多様な意見を交代で話し合い用紙に記入していく。
- ④ 一定時間で1名を残し席（グループ）を移動する。
- ⑤ ファシリテーターが全体をコントロールし指示を出していく。

イ 講師（ファシリテーター）

株式会社アムリプラザ 丸山 宏昌 氏

ウ テーマ

「高校生のホンネ、大人のホンネ」

～自分の〇〇には聞けないけど、実は、聞きたいホンネは？

自分の〇〇には言えないけど、実は、言いたいホンネ！～

2 事業実施による成果

大人からは「今の高校生はしっかりしている」、高校生からは「他校の生徒と話ができ、共感することができた」など、高校生と大人が親や子どもに聞けないことを話すことで、お互いの考えや違いを共有することができた。全体的に活発な意見交換が行われ、実りある事業となった。



「高校生と語るつどい」の様子